日本工学院専門学校 開講		開講年度	2019年度(平	平成31年度)	科目名	分類法		
科目基礎情報								
開設学科	医療事務科		コース名				開設期	後期
対象年次	2年次		科目区分	分選択			時間数	45時間
単位数	3単位						授業形態	演習
教科書/教材 診療情報管理士テキストⅣ/(株)日本病院会								
担当教員情報								

担当教員 安孫子 かおり 実務経験の有無・職種有・診療情報管理士(指導者)

学習目的

人体構造(解剖生理)、医学各論等で学習した知識を生かし、国際統計分類 I の学習と関連付けながら、ICD-10の疾病分 類体系を学習し、その特徴を踏まえて統計として正しい分類ができるよう理解を深める。ただしコーディングのあり方を学 ٠٤٠,٥

到達目標

退院時要約や死亡診断書等を用いて診療記録の記載内容を把握し、主傷病等の診断名および原死因の統計上必要な分類 コードを正確に選択できる知識の習得する。病名の選択ルール、原死因の選択ルールを取得する。

教育方法等

様々な疾病に対してICD-10を使用して、実際にコード付けを行う。

授業概要 疾病にコードを付けるだけではなく、その疾病の要因、処置、治療法なども合わせて説明する。

注意点

ICD-10の第3巻を引き、第1巻を確認してコーディングする。そして、第1巻で確認するときには、学んだ臨床医学の復 習をするように心がける。ICD-10の構造も理解すること。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない 遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状況

	種別	割合	備 考
評	試験・課題	80%	試験と課題を総合的に評価する
価	小テスト	10%	授業内容の理解度を確認するために実施する
方	レポート	0%	
法	成果発表 (口頭・実技)	0%	
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

(1回~15回)	
授業内容	各回の到達目標
ガイダンス	各章の分類体系およびその特徴と留意事項を理解できる
妊娠・分娩および産褥の疾患	妊娠・分娩および産褥の疾患の疾病分類が理解できる
周産期に発生した病態	周産期に発生した病態の疾病分類が理解できる
元大句形・変形及び架巴其吊の 疾串	先天奇形・変形及び染色異常の疾病分類が理解できる
その他の症状徴候	症状徴候・異常所見で他に分類されないものについてのの疾病分類が理解できる
損傷、甲毒及びその他の外囚の影響 ①	損傷、中毒及びその他の外因の影響が理解できる
損傷、甲毒及ひその他の外因の影響 ②	損傷、中毒及びその他の外因の影響が理解できる
傷病及び死亡の外因	傷病及び死亡の外因の分類が理解できる
健康仏窓に彩音で及は9女囚 他	健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用の分類が理解できる
原死因コーディング①	原死因コーディングが理解できる。
原死因コーディング②	原死因コーディングが理解できる。
演習問題①	国際分類統計(ICD)の全章の範囲で演習問題に取り組み、理解を深める。
演習問題②	国際分類統計(ICD)の全章の範囲で演習問題に取り組み、理解を深める。
演習問題③	国際分類統計(ICD)の全章の範囲で演習問題に取り組み、理解を深める。
まとめ	これまでの授業の振り返りが理解できる
	授業内容 ガイダンス 妊娠・分娩および産褥の疾患 周産期に発生した病態 元大可形・変形及び架巴共吊の 疾患 その他の症状徴候 損傷、甲毒及びその他の外因の影響 ② 傷病及び死亡の外因 健康状態に影音で及ばりを囚 偏 原死因コーディング① 原死因コーディング② 演習問題① 演習問題② 演習問題②